

ハングズ to ハングズ

認定NPO法人
神奈川子ども未来ファンド

「あなたの思いを、届けます。」
みなさまからの寄付を
神奈川県内の子どもや若者の
生きる力を育むNPO活動へ
届け、活かします

第 54 号

■ 2024年度助成贈呈式・2023年度助成報告会開催

6月24日 / 横浜市中区

第一部 助成贈呈式 子どもの居場所を支える一般助成といじめ・虐待・貧困等の緊急課題助成、総額約150万円を8団体へお届けしました（詳細は3面に掲載）。プレゼンターはご寄付をいただいている方々を代表して8名の方にお願ひしました。当団体が事務局を担う「休眠預金等活用助成事業」5団体と「かながわつばさプロジェクト」11団体の関係者の皆様もご参加くださいました。

子どもファンド応援団長のN.U.さんがミニライブでエールを。心に響く歌声に日々の疲れが癒され、継続の力をもらえたと活動団体の皆さんも大感激でした。



参加された
活動団体の方から
嬉しいメールが
届きました

第二部 助成報告会・交流会 子どもの「困っている」と真摯に向き合う助成団体の活動報告では、子どもたちのリアルと支援継続への課題が浮き彫りに。西野博之常任理事の体験を踏まえた助言もあり、密度の濃い時間となりました。また、和やかな輪の中での交流会では新しいつながりを得られた団体も多くあり、大盛況でした。ご出席くださったご来賓の皆様へ深く感謝申し上げます。

思った通りのとっても心温まる会でした。このところファンドには全く関わる事が出来ず悶々としていましたが、そんな気持ちも吹っ飛びました。以前と変わらず大好きな団体の活動に参加出来て、大好きな人たちに声をかけていただき、心も体もほぐれました。あの後飲みに行きたかったなあ、というのが唯一の心残りです。

(認定NPO法人アンガージュマン・よこすか 理事長 島田 徳隆さん)

いつでも大歓迎です。一緒に子どもの陽だまりを守っていきましょう。子どもファンドは活動団体の皆様の陽だまりとなれるよう今後も努めていきます。

神奈川子ども未来ファンド 20周年誌出来!!



全国初の「子ども」に特化したテーマ型の市民寄金として、20年間で延べ140団体へ総額約4,211万円を助成。

併せて、朗読劇やピンクシャツデー、セミナーなどを開催し、児童虐待防止やいじめ防止のキャンペーンを。神奈川の子ども支援の歩みともいえる20周年誌となりました。早速に、支援企業様から「100冊、購入します」との嬉しいお申し出が。これからも陽だまりに光を注いでいけるよう、一冊1,000円の運営寄付とさせていただきます。ご希望の方はぜひ、事務局へご連絡ください。

2024年度通常総会開催

2024年5月28日 / 日本赤十字社 神奈川支部 2023年度の活動報告と活動計算書、併せて2024年度の活動計画と活動予算書が承認されました。今年度も当ファンドの理念に基づき活動していきます。

子ども未来セミナーはオンラインで

助成団体等のスタッフ研修としても活用され、各回100名以上の方にご視聴いただきました。講師の方々のお話に多くの気づきをいただき、子どもの思いに寄り添えた時間となりました。2024年版のプログラムはホームページにてご覧ください。

思いをつなごう いじめストップ! ピンクシャツデー2024 in 神奈川

多様性を尊重し、子どもの命と心を守るアクションが県内各地に広がりました。ピンクシャツデー月間2月最終水曜日のキャンペーン会場では、子どもも大人も一緒になっていじめストップ!の意思表示を。2025 in 神奈川に向けての準備もスタートしました。ぜひ、ご参加を!!



~まちに子どもの陽だまりを~「tvkかながわMIRAIストリート2024」に参加しました



5月25日・26日 / 横浜公園・日本大通り 出店ブースで当ファンドの活動や助成団体をパネルで紹介しました。シャボン玉遊びやグッズ・飲料などチャリティー販売も。子育ての不安や悩み、ボランティア希望等の相談にも対応しました。当ファンド応援団Mimi&Nanaも駆けつけてくれました。

ありがとうございます。

ご寄付ご協力をいただいた方々（敬称略順不同）
※2023年11月1日～2024年5月31日 募金額も含みます

- アフラック募集代理店(株)川口
- RIDEZ(株)
- (株)横浜銀行
- 李富鉄税理士事務所
- (株)ファンケル「もっと何かできるはず基金」
- 柴義彰
- (一財)横浜市安全教育振興会/(公財)横浜YMCA/
- (株)徳永ビル/(福)神奈川県共同募金会/日産自動車(株)/鹿島建設(株)横浜支店/北川不動産(株)

- アーツリアルエステート(株)/(株)アイネット/アカウントティングサポート(株)/(株)旭広告社/旭通産(株)/(一社)いいことファーム/井上敬孝/今井靖人/今村裕一郎/宇佐美祐/内田清三/エースコック(株)/(株)エクスポート/(株)FISソリューションズ/(株)エリアドライブ/(株)大川印刷/大島幸裕/太原静香/奥山千鶴子/(株)オフサイド/加藤史乃/神奈川県生活協同組合連合会/(一社)神奈川県タクシー協会/(一社)神奈川県トラック協会/神奈川県農業協同組合中央会/(一社)神奈川県バス協会/(公財)神奈川県フィルハーモニー管弦楽団/(一社)神奈川県法人会連合会/(公財)神奈川県新聞厚生文化事業団/かながわ信用金庫/神奈川トヨタ自動車(株)/神奈川福祉事業協会/神奈川ロイヤル(株)/神谷コーポレーション(株)/神谷易廣/着ぐるみ堂/北原理絵/(有)グリーンフーズあつみ/京濱港運(株)/京浜電設(株)/小久保篤/小島春生/後藤京子/後藤政子/小林理/小山鉄郎/坂井雅幸/栄興産(有)/薩田いずみ/(株)GKダイナミクス/渋谷章子/(株)湘南管轄協会/(株)白井組/全国共済神奈川県生活協同組合/(株)そごう・西武 そごう横浜店/(株)ダイイチ/高木正隆/(株)高尚/タカナシ乳業(株)/宝製菓(株)/(株)テレビ神奈川/(株)デザイン印刷長島/(学)大塚平安学園トレーパー記念幼稚園/(株)中原建設/西瀧純一/西野博之/日本保安工業(株)/西村暁弘/(株)ネットフォレスト/馬場洋一/樋口尚子/日立製作所労働組合/飛田桂/廣澤久仁子/ファミケア(株)/深谷晴子/藤巻実/PROSSER MARK EDWARD/(株)フューチャーネットワークス/(特非)フリースペースたまりば/松本洋子/松森繁/(株)美濃屋あられ製造本舗/宮内俊一/武藤啓司/明治安田生命保険(相)神奈川マーケット開発部/山口明/山崎美貴子/山添諭/山田不二子/(株)横浜岡田屋/横浜市教職員組合/横浜太極拳同好会/横浜たちばなライオンズクラブ/(公社)横浜中法人会/吉富多美/リストグループ/(株)ルミネニューマン横浜店/(株)REGO/(特非)ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア/(株)YKY/渡邊正義/他 匿名多数

募金にご協力をお願いします

YAHOO! JAPAN ネット募金 神奈川子ども未来ファンド
で検索。クレジット決済
他、Vポイントを使って1ポイントから寄付できます。

つながる募金 スマホやPCから簡単に
に寄付ができ、携帯
電話の利用料金の支払いと一緒に継続的な寄付ができます。

いいことシップ で検索。不用品1箱につき、100円が寄付になります。
詳細はHP (<https://eco-to-ship.jp>) にて

ファンド 人to人をつなぐ

子どもファンド応援団が誕生しました！

● PINK SHIRT CUPを開催しています

FC SANCTUS代表/GLOBAL ONE監督 加藤 晋平さん

ピンクシャツデーアクションに共感し、声を上げることの大切さを学ぶスポーツイベントを開催。企業×子どもたち×地域の方々が一体となって作りあげる大会を目指しています。『自分の未来は自分達の手で作り上げる！』。子どもたちのそういう思いを子どもファンドさんと一緒に応援していきたいです。



● 店内ディスプレイでピンクシャツデーアクションを

馬車道・杯一食堂店長 杜 学洲さん



小学生の息子とピンクシャツデーのイベントに参加していて、スタッフの方々の子どもに対する熱い思いが胸に響きました。自分も何か役にたてたらと応援団に入ることに。団長のN.U.さんと共に子どもファンドの活動を支援していきます!!

会員として子どもの今と未来を支えてください

会員種別	準会員	子ども応援会員	正会員	法人会員
年会費(円)	3,000円	5,000円	10,000円	30,000円

正会員(社員)は、別途入会金2,000円が必要です。会員制度の種別は、右記へお問い合わせいただくかホームページをご参照ください。また、子ども応援会員、準会員、法人会員の会費は税制優遇の対象となります。

ご寄付をお願いします

子ども・若者や子育てに関わるNPOを通じて子どもたちを支えます

寄付金・会費お振込先

■ ゆうちょ銀行	00230-5-52584 神奈川子ども未来ファンド
■ 横浜銀行関内支店	普通1153803 特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド

その他の金融機関はこちらをご覧ください。

▶ <https://www.kodomofund.com/request/kifu.html>

★皆様からのご寄付は、最大約50%の税額控除が受けられます。

★会費・ご寄付はインターネットからお支払いいただけます。

▶ <https://kodomofund.com/donation/>

ハンズtoハンズ 第54号 発行：2024年7月1日

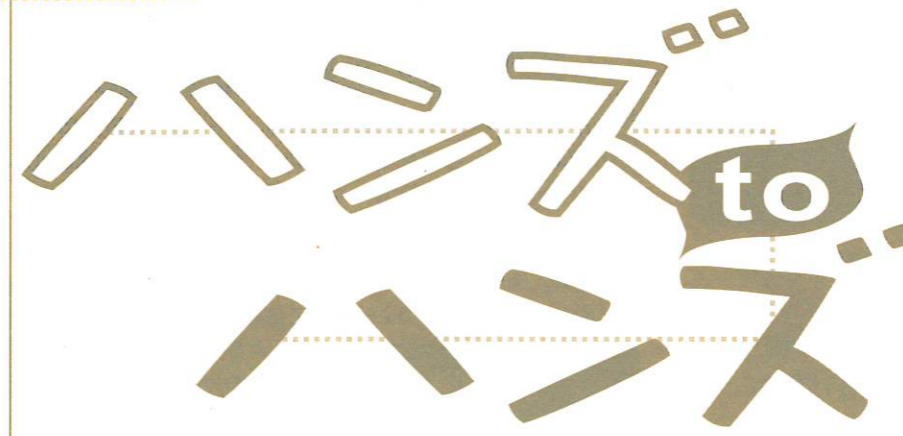
認定NPO法人 神奈川子ども未来ファンド

〒231-0001 横浜市中区新港2-2-1
横浜ワールドポーターズ6F NPOスクエア

TEL/FAX: 045-212-5825

e-mail: info@kodomofund.com

URL: <https://www.kodomofund.com>



認定NPO法人 神奈川子ども未来ファンド

「あなたの思いを、届けます。」

みなさまからの寄付を
神奈川県内の子どもや若者の
生きる力を育むNPO活動へ
届け、活かします

第54号

2024年度助成贈呈式・2023年度助成報告会開催

6月24日 / 横浜市中区

第一部 助成贈呈式 子どもの居場所を支える一般助成といじめ・虐待・貧困等の緊急課題助成、総額約150万円を8団体へお届けしました（詳細は3面に掲載）。プレゼンターはご寄付をいただいている方々を代表して8名の方にお願ひしました。当団体が事務局を担う「休眠預金等活用助成事業」5団体と「かながわつばさプロジェクト」11団体の関係者の皆様もご参加くださいました。

子どもファンド応援団長のN.U.さんがミニライブでエールを。心に響く歌声に日々の疲れが癒され、継続の力をもらえたと活動団体の皆さんも大感激でした。



参加された
活動団体の方から
嬉しいメールが
届きました

第二部 助成報告会・交流会

子どもの「困っている」と真摯に向き合う助成団体の活動報告では、子どもたちのリアルと支援継続への課題が浮き彫りに。西野博之常任理事の体験を踏まえた助言もあり、密度の濃い時間となりました。また、和やかな輪の中での交流会では新しいつながりを得られた団体も多くあり、大盛況でした。ご出席くださったご来賓の皆様へ深く感謝申し上げます。

思った通りのとっても心温まる会でした。このところファンドには全く関わる事が出来ず悶々としていましたが、そんな気持ちも吹っ飛びました。以前と変わらず大好きな団体の活動に参加出来て、大好きな人たちに声をかけていただき、心も体もほぐれました。あの後飲みに行きたかったなあ、というのが唯一の心残りです。
(認定NPO法人アンガージュマン・よこすか 理事長 島田 徳隆さん)

いつでも大歓迎です。一緒に子どもの陽だまりを守っていきましょう。子どもファンドは活動団体の皆様の陽だまりとなれるよう今後も努めていきます。

神奈川子ども未来ファンド 20周年誌出来!!



全国初の「子ども」に特化したテーマ型の市民寄金として、20年間で延べ140団体へ総額約4,211万円を助成。

併せて、朗読劇やピンクシャツデー、セミナーなどを開催し、児童虐待防止やいじめ防止のキャンペーンを。神奈川の子どもの歩みともいえる20周年誌となりました。早速に、支援企業様から「100冊、購入します」との嬉しいお申し出が。これからは陽だまりに光を注いでいけるよう、一冊1,000円の運営寄付とさせていただきます。ご希望の方はぜひ、事務局へご連絡ください。

2024年度通常総会開催

2024年5月28日 / 日本赤十字社 神奈川県支部 2023年度の活動報告と活動計算書、併せて2024年度の活動計画と活動予算書が承認されました。今年度も当ファンドの理念に基づき活動していきます。

子ども未来セミナーはオンラインで

助成団体等のスタッフ研修としても活用され、各回100名以上の方にご視聴いただきました。講師の方々のお話に多くの気づきをいただき、子どもの思いに寄り添えた時間となりました。2024年版のプログラムはホームページにてご覧ください。

思いをつなごう いじめストップ! ピンクシャツデー2024 in 神奈川

多様性を尊重し、子どもの命と心を守るアクションが県内各地に広がりました。ピンクシャツデー月間2月最終水曜日のキャンペーン会場では、子どもも大人も一緒になっていじめストップ!の意思表示を。2025 in 神奈川に向けての準備もスタートしました。ぜひ、ご参加を!!



～まちに子どもの陽だまりを～tvkかながわMIRAIストリート2024に参加しました



5月25日・26日 / 横浜公園・日本大通り 出店ブースで当ファンドの活動や助成団体をパネルで紹介しました。シャボン玉遊びやグッズ・飲料などチャリティー販売も。子育ての不安や悩み、ボランティア希望等の相談にも対応しました。当ファンド応援団Mimi&Nanaも駆けつけてくれました。

活動紹介 2023年度 助成団体

～地域に子どもの陽だまりを～

県内で子どもたちが安心して過ごす居場所と支える活動を、ご寄付により支えることができました。子どもや若者や子育てに関わる人が育ちあえる「場」を自主的に運営するNPO等7団体に約153万円を助成しました。

1 事業名 2 助成決定金額 3 応募事業概要 4 事業報告概要

一般助成 特定非営利活動法人まんま

1 子どもの育ち相談日 ぼれぼれ 2 200,000円
3 子どもの発達不安や子育ての悩みに対するピア相談を子育てひろばで行う事業

4 これまで団体が行ってきたピア相談員による個別相談に加えて、地域で気軽に悩みを話せる居場所として「学齢期の親子の居場所ぼれぼれカフェ」を団体の施設内にある「シェアスペース@eru.」にて開催しました。季節の手仕事やものづくり等、相談がなくても参加しやすい環境設定をすることで、潜在的なニーズや、困り感への早期対応、乳幼児期からその先の学齢期にもつながる「切れ目のない支援」ができるようになりました。



て開催しました。季節の手仕事やものづくり等、相談がなくても参加しやすい環境設定をすることで、潜在的なニーズや、困り感への早期対応、乳幼児期からその先の学齢期にもつながる「切れ目のない支援」ができるようになりました。

一般助成 特定非営利活動法人ひだまりの森

1 コロナ禍で生きづらさが増した境界線領域の親子支援「専門相談強化事業」 2 250,000円 3 生きづらさを抱える親を対象に専門相談の利用料を免除する事業

4 支援が必要であっても生活困窮などで相談しづらい状況の親を対象に公認心理師等による専門相談利用料を減免し、相談につながるきっかけをつくりました。コロナ禍の影響を受け経済的・精神的負担が増している親の利用が8割を占め、当初の予定より25%増の利用となりました。「必要な支援にもつながり、イライラが減り子どもにも当たらなくなった」という声も寄せられています。親を支援することで親子の孤立、虐待を防ぐことを目指しています。



る親の利用が8割を占め、当初の予定より25%増の利用となりました。「必要な支援にもつながり、イライラが減り子どもにも当たらなくなった」という声も寄せられています。親を支援することで親子の孤立、虐待を防ぐことを目指しています。

一般助成 特定非営利活動法人育ち合い広場・てとてとて

1 学校に代わるオルタナティブな学び場事業「まなびこ」 2 150,000円 3 学校に行きづらい子どもたちが通うオルタナティブな学びの場を開設する事業

4 学校が合わない子ども達が、平日昼間の週4日、安心して過ごせる学び場を開いて2年目。安定して場を開き続ける為に、一日に最低2人のスタッフを確保。学習支援や手仕事の講師もお招きし、学びの幅を広げました。在籍公立学校へ毎月出席認定書類を提出し連携することで、親子の安心感へとつながった模様です。一日平均5～6名の子ども達が通い、ひと月で延べ96名、年間延べ1056名(概算)の子どもと学び合うことができました。



幅を広げました。在籍公立学校へ毎月出席認定書類を提出し連携することで、親子の安心感へとつながった模様です。一日平均5～6名の子ども達が通い、ひと月で延べ96名、年間延べ1056名(概算)の子どもと学び合うことができました。

一般助成 一般社団法人あそびの庭

1 「はらっぱベース」～子ども真ん中・だれでもどうぞの居場所づくり 2 300,000円 3 地域の産前産後の保護者や不登校小中学生が参加しやすい居場所をつくる事業

4 2023年度は「はらっぱベース」を128日間オープンし、延べ4,095人が来場。活動2年目になり、不登校児童生徒の来場数が前年の倍以上に増え、現在は1日10人前後がこの場所で過ごしています。少し学校へ行くようになった子がいたり、友だちの輪が広がっていく様子が見えたり。安心して過ごすことのできる居場所が、子どもたちの自信につながり、子どもたちを元気にしていくことができると実感した1年間でした。



校へ行くようになった子がいたり、友だちの輪が広がっていく様子が見えたり。安心して過ごすことのできる居場所が、子どもたちの自信につながり、子どもたちを元気にしていくことができると実感した1年間でした。

一般助成 特定非営利活動法人こどもの広場もみの木

1 「こどもの広場」を核にした地域における子育てを支え合うピアサポートコミュニティづくり(2年目) 2 200,000円 3 こどもの広場で研修等を実施し多様性を認め合うインクルーシブ保育を実践する事業

4 子どもとつくる保育の実践は、親同士が互いの子育てを支え合うピアサポートのしくみを確立。地域の子どもの遊びの会を毎月実施し、野外で遊ぶ子どもの場を参加者が主体的に求め、つながりが生まれた。



障害のあるなしにかかわらず誰もが一緒に楽しむことが出来る布絵本の価値に気づかされ、子どもが主体の保育を追求することは、すべての多様な子どもの人権を守る社会をつくることにつながると確信した。神奈川の自主保育団体の交流も実現した。

一般助成 一般社団法人グローバル文化協働支援センター

1 にここご学堂クラブ 2 125,000円 3 シングルマザーや外国人マザーなど遅くまで働く母親たちの子どもの学習支援や体育、食育を行う「学堂クラブ」事業

4 保護者のレスパイトになりますように、助成金を活用して、無事、バスでの体験学習イベントが実現しました。神奈川県のパトナムフェスタ2023、川崎みなと祭り、川崎市国際交流センターインターナショナルフェスティバルに参加し、子どもたちがイベントステージで地域貢献しました！平日の「にここご学堂クラブ」は、年間46回実施することができ、宿題サポート、無料塾(PC学習)、体育(ダンス芸術)、みんなで楽しく過ごせました。



子どもたちがイベントステージで地域貢献しました！平日の「にここご学堂クラブ」は、年間46回実施することができ、宿題サポート、無料塾(PC学習)、体育(ダンス芸術)、みんなで楽しく過ごせました。

課題助成 特定非営利活動法人さくらんぼ

1 社会的擁護を出た女子学生のための下宿「下宿やWith」の規模拡大及び機能 2 300,000円 3 社会的擁護を出た女性学生に住まいとゆるやかな伴走支援を提供する事業

4 応募当初とは異なる場所(新施設)も含め実施しました。居室を4部屋から9部屋に拡大し、入居者の受け入れを行いました。事業開始当初は3名でしたが、3月時点では8名の女子に対し、生活コーディネーターによる相談対応や同行支援など、自立に向けて伴走をしています。シェアハウスの強みを活かし、入居者同士や外部支援者、ボランティアと、ミーティングやイベントを実施。様々な人との関わりを切らさぬよう進めています。



自立に向けて伴走をしています。シェアハウスの強みを活かし、入居者同士や外部支援者、ボランティアと、ミーティングやイベントを実施。様々な人との関わりを切らさぬよう進めています。

2024年度 助成団体が決定しました!

「一般助成」「課題助成」(いじめ・貧困・児童虐待防止)あわせて8団体約150万円の助成を決定しました。「一般助成」は、必要性や先駆性や緊急性、目標と事業内容との整合性、波及効果から検討し、活動の充実や拡大が期待できる5事業を。「課題助成」では緊急性、必要性から検討し3事業を対象としました。

神奈川子ども未来ファンド 2024年度 助成選考委員

委員長 高見澤 尚弘氏(株式会社高尚 代表取締役社長)
委員 奥山 千鶴子氏(NPO法人子育てひろば 全国連絡協議会理事長)
飛弾野 理氏(神奈川県弁護士会所属弁護士)
藤枝 香織氏(一般社団法人ソーシャルコーディネーターかながわ理事・事務局長)
山口 明氏(前神奈川県労働委員会委員)

5 事業名 6 助成金額 7 応募事業概要 8 講評

一般助成 特定非営利活動法人ふじぽけ

5 子どもの居場所事業 6 90,000円
7 多様な大人との交流や経験ができる、地域のニーズに合わせた居場所事業

8 普段の居場所事業の中で構築される人間関係の中から、子どもが抱える問題が発見された場合に寄り添っていく姿勢や、外国籍家庭の参加をきっかけに多文化共生を目指す姿に共感しました。地域の現実的なニーズに対応しようとする事業であり、子どもと地域の大人をつなぐ多世代連携が生み出す効果にも期待しています。

一般助成 一般社団法人あそびの庭

5 「はらっぱベース」～ 子ども真ん中・だれでもどうぞの居場所づくり 6 240,000円 7 学校を休んだ小中学生も大人も誰でも参加できる居場所を定期的に開設する事業

8 週3日の居場所「はらっぱベース」が定着し、時には学校に行けない子どもたちの居場所として活用されるなど、地域に欠かせない場になっている。寄付をはじめとした自主財源の確保にも工夫し運営基盤づくりにも力を入れた結果、安定的な開催と有償スタッフの増員が叶うなど着実に実績を積み重ねていることが評価されました。

一般助成 特定非営利活動法人育ち合い広場・てとてとて

5 学校に代わるオルタナティブな学び場事業「まなびこ」×「てらこやわはは」 6 140,000円 7 放課後の居場所に通う子どもに、平日昼間オルタナティブな学びの場を提供する事業

8 平日週4日の学校に代わるオルタナティブな学び場を開設され、週4日間とも通うお子さんが増えて活動が定着、安心できる居場所であり学び場となっている。暮らしに根ざした学び体験から受け身ではない自ら学ぶ意欲が湧き出る環境を提供。子どもたちが心許せる大人となれるよう研修に力を入れている点等が評価されました。

課題助成 ユニバーサル絵本ライブラリーUniLeaf

5 「皆一緒」の社会へ～新しいユニバーサルデザイン 6 146,000円 7 ユニバーサルデザイン絵本の周知・利用を通じ共に生きる社会への歩みを進める事業

8 視覚障がい者と共に生きる社会の具体的な取り組みを実践している。私たちは目の不自由な人との接点もないままにいきなり共生社会を求められても迷ってしまうのが現状。ユニバーサルデザインの利用・周知を通じて自然で楽しい環境を分かち合い、互いを知ることを進めている。

— 2024年度 神奈川子ども未来ファンド助成選考を終えて

日頃より「神奈川子ども未来ファンド」の活動にご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。また、本年度も助成事業へ多くのご応募を頂き、誠にありがとうございました。一般助成への申請16件、「いじめ・貧困・児童虐待防止」をテーマとする課題助成へは7件、合計23件のご応募を頂きました。「withコロナ」の時代となり「日常」が戻ってきていますが、生活環境の変化により、人と人がお互いにコミュニケーションを取り繋がっていく、そして生きている事に喜びを感じる…これからは更にその様な取り組みが必要であると感じています。そうした状況の中で、子どもたちを取り巻く環境に関する課題に寄り添い、地域社会に根差した活動を誠実に実行される皆様へ心から敬意を表します。この度の助成が、皆様の更に良い活動を行える一助になれば幸いです。ご支援・ご協力をくださいました皆様におかれましては、今後とも本事業への更なるご理解を賜ります様、お願い申し上げます。 2024年度助成選考委員会 委員長 高見澤 尚弘

一般助成 一般社団法人グローバル文化協働支援センター

5 にここご学堂クラブ 6 280,000円
7 シングルマザーや外国人マザー、夜遅くまで働く母親たちと子どもたちをサポートする「学堂クラブ」事業

8 夜9時まで子どもたちを預かる学堂クラブの活動は、シングルマザーや外国人マザーなど、様々な事情で遅くまで働く母親たちの支えとなります。本助成が多様な背景をもつ子どもたちが楽しく充実した放課後を過ごす一助となり、また、活動を継続するうえで新たな支援者・協力者との出会いにつながりますよう期待しています。

一般助成 特定非営利活動法人まんま

5 乳幼児から学齢期をつなぐ 切れ目のないピア相談「ぼれぼれ」 6 200,000円 7 乳幼児期から学齢期の様々な子育ての悩みにいつでも相談できる場を設ける事業

8 女性の社会進出が進む一方、出産は男性より負担が増えがちでキャリアや収入などを失う可能性が高い。男女が共に社会と家庭での役割を等しく担っていくことや周りのサポート(環境作り)は少子化対策の喫緊の課題でもある。親と子を支える地域コミュニティの構築、推進を応援したい。

課題助成 特定非営利活動法人地域福祉を考える

5 学習支援事業 6 200,000円
7 経済的困窮のため学習塾に通えない子どもたちに適切な学習機会を提供する事業

8 子ども食堂の運営を通して発見された学習支援のニーズに迅速に対応し、貧困の連鎖を断ち切ろうとする取組みに共感しました。特に、行政の支援から外れてしまう層の子どもたちも排除せず、柔軟に対応してきた姿勢に感銘を受けました。地域から子どもの未来を支える活動として、大きな期待を寄せています。

課題助成 海岸地区社会福祉協議会

5 サマースペース海岸 6 202,000円
7 ひとり親世帯等の子どもたちが夏休みに安心して過ごす居場所を開設する事業

8 地元の福祉団体が中心に地域の学校にも協力を呼びかけ、総ぐるみで夏休みの子どもの居場所をつくる先駆的な取組みは、他の地域のモデルになると感じました。高校生や地域のボランティア参加につながっていることも素晴らしいと思います。子どもたちを地域の大人が見守る活動として定着、展開されますよう期待しています。